

2017年10月18日
株式会社バイテックホールディングス
バイテックグローバルエレクトロニクス株式会社
バイテックシステムエンジニアリング株式会社
JIG-SAW株式会社
モビコム株式会社

バイテックグループ、JIG-SAWグループがインダストリアル IoT 分野で業務提携

株式会社バイテックホールディングス（本社：東京都品川区 代表取締役会長兼社長 今野邦廣）並びにバイテックグループ*1 と、JIG-SAW 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：山川真考、以下 JIG-SAW）、モビコム株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：田中芳邦、以下モビコム）の JIG-SAW グループは、バイテックグループの営業・顧客チャネルと JIG-SAW が提供する米国 Litmus Automation 社（米国、サンノゼ）のインダストリアル IoT（製造業の Internet of Things）プラットフォーム Loop、Loop Edge*2 の販売・マーケティング、及び製造業のファクトリーオートメーション（以下、FA）*3 サービスにおいて、業務提携をすることで合意いたしました。

また、バイテックグループは、インテル正規代理店・マイクロソフト Azure リセラーとして、Litmus Automation 顧客向けにインテルプラットフォーム採用 IoT Gateway / Fog computing の推進と、Azure クラウドシステムの構築をサポートすることで、JIG-SAW グループと共同でワンストップサービスを提供してまいります。

*1 バイテックグローバルエレクトロニクス株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長 松本章治）

バイテックシステムエンジニアリング株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長 大日方宏樹）

*2 Loop、Loop Edge：製造業で利用される生産設備などの機器の多種多様なドライバーやプロトコルに対応した IoT のミドルウェアサービスです。（サービスについては[こちら](#)をご覧ください）

*3 ファクトリーオートメーション（FA）：工作機械や産業用ロボット、情報システムを活用し、工場での作業や工程を自動化すること。

■提携の背景

現在、様々な産業・市場で IoT サービスの検討が進められていますが、データの収集自体が単発的であったり、実証実験段階で検討が終了している場合も多く、更にはメーカー毎に機器類やプロトコル、データフォーマット等の仕様（標準）が異なることから、データの一元管理が困難となり、個別開発に要する初期投資が膨らんでいます。

今回の提携により、生産設備機器のセンサー端末側（エッジ）からのデータの収集から、IoT サービスの開発に至るまでを一元管理し、追加投資を抑制します。特に大手製造業の顧客向けに、ビッグデータの活用や工場の自動化、機器異常値の早期検出等の IoT ソリューションのスムーズな導入を提供いたします。

■提携の特長

1. Loop、Loop Edge により多種多様な生産機器のデータ接続・収集から解析まで一元化で効率化

- ・多種メーカーや規格が存在するドライバーやプロトコルにマルチ対応しているため、端末の稼働状況の見える化が容易に実現可能。
- ・端末レベルで収集したデータを蓄積・解析機能により、生産設備機器の寿命予測や異常値予測による稼働ロスの回避や稼働管理による時間削減のような課題解決が可能。

2. バイテックグループの販売パートナー網を活用した大手製造企業を中心とした FA サービスの拡大

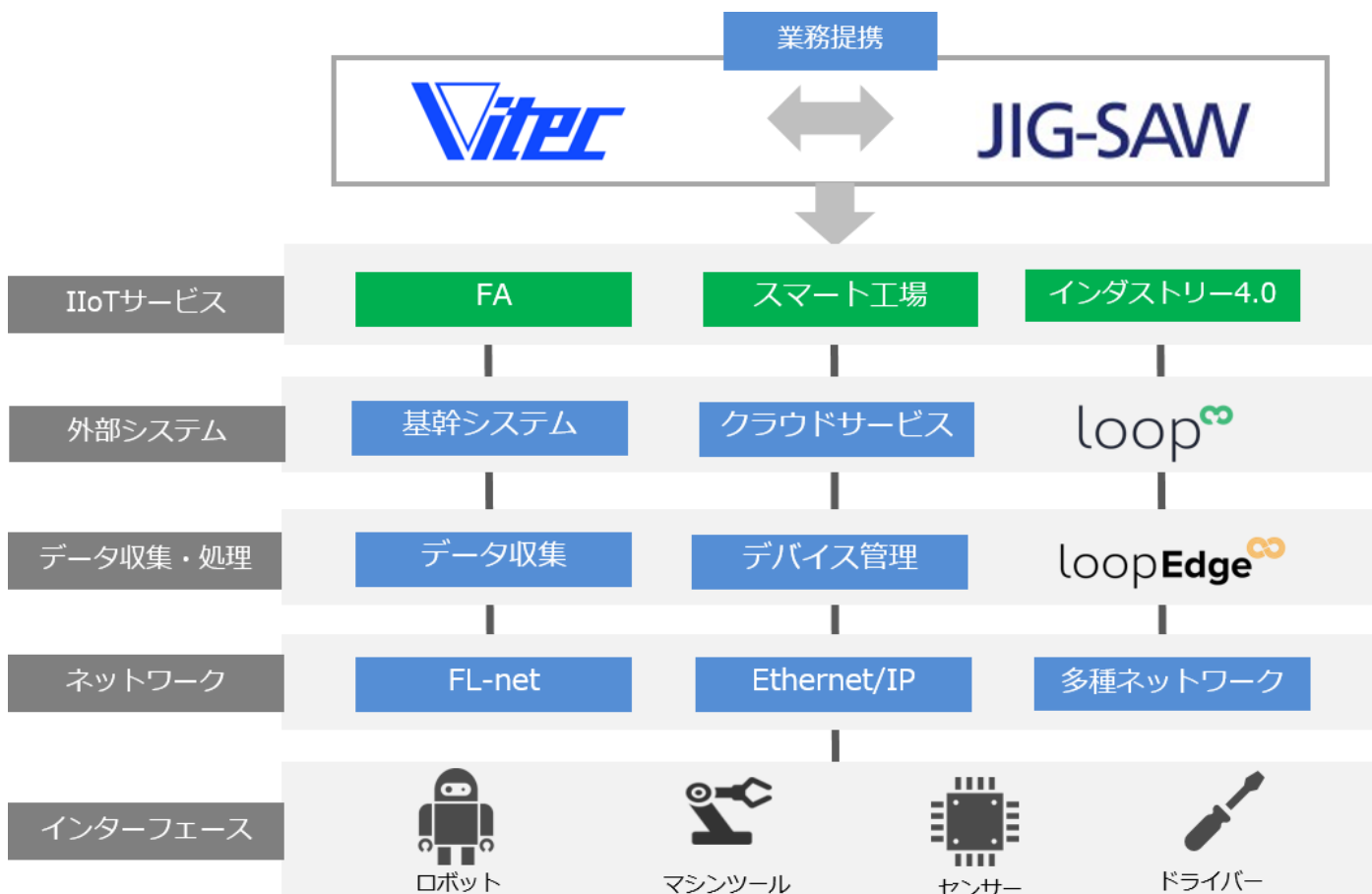
- ・バイテックグループの顧客である多くの大手製造業企業との取引実績を軸として全国規模での展開をすることで、製造業のシステム化、効率化など課題を持つ潜在的なユーザー企業にインダストリアル IoT ソリューションの提供が可能。

3. エコシステム構築でクラウドや IT システムとの連携接続が容易

- ・生産現場から収集されるデータをエコシステムとの連携により、接続するクラウドや IT システムにより簡単に接続し、データ活用をアシスト。
- ・クラウドサービスとの連携で複数あるグローバル生産拠点との一元管理と全体最適化の実現。

■提携イメージ

*両社の取り組みにおけるサービスモデル



■今後の展開について

今後、市場拡大が大いに期待されるインダストリアル IoT 分野に向けたサービス・技術開発を両社で取り組み、国内外の多くのセンサーメーカー、産業機器メーカーと連携し、国内市場における FA のサービスモデルの構築を進め、2020 年売上 100 億円の達成を目指すと同時に、インダストリー 4. 0*4 の推進にも貢献していきます。

*4 インダストリー 4. 0 : ドイツ政府が主導し、生産工程のデジタル化・自動化のレベルを大幅に高めることにより、コストの極小化を目標にし、ドイツの電子機器メーカーや自動車メーカー、IT・通信企業が、「スマートファクトリー」(考える工場)を国家プロジェクトの取り組みとして進めています。

【バイテックグループについて】

バイテックグループは、「世界」「社会貢献」「共創」のキーワードのもと、商材・技術・情報を活用し、ビジネスをコーディネートする新たな機能を備えた「エレクトロニクス価値共創企業」の実現により、豊かな生活と地球にやさしい未来を創造します。



■会社概要

会社名：株式会社バイテックホールディングス (URL : <http://www.vitec.co.jp>)

証券コード：9957

所在地：東京都品川区東品川 3 丁目 6 番 5 号

代表者：代表取締役会長兼社長 今野 邦廣

設立：1987 年 4 月

事業内容：半導体および電子部品等の販売

環境・エネルギー分野のコンサルティング、関連商品の販売

【本件お問い合わせ先】

バイテックグローバルエレクトロニクス株式会社

エンタープライズ&IoT 本部

IoT ビジネス開発部

TEL: 03-3458-0301

【JIG-SAW 株式会社について】

JIG-SAW 株式会社は人工知能制御による IoT データコントロールサービス及び AI アルゴリズム群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジヤー)及び MEC(Mobile Edge Computing) 基盤提供、次世代リアルタイム OS・最先端各種チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸に、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースにした全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニーです。OS 技術及びグループ会社の Mobicomm 社による組み込み技術及び専用ソフトウェアのバランスチューニングによる分散型エッジ超並列高速処理技術、超高速通信技術、ゼロ消費電力通信技術及び色・信号制御技術を保有します。

JIG-SAW

■会社概要

会 社 名 : JIG-SAW 株式会社 (URL : <https://www.jig-saw.com/>)

証 券 コ ー ド : 3914

所 在 地 : 東京本社/東京都千代田区大手町 1 丁目 9 番 2 号-18F
札幌本店/北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 32 番-7F
SCC およびサテライトオフィス、A&A ラボ/札幌市内

代 表 者 : 代表取締役 山川 真考

設 立 : 2001 年 11 月

【本件お問い合わせ先】

JIG-SAW 株式会社 (JIG-SAW INC.)

経営管理本部 広報担当

TEL: 03-6635-6657